

第14回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和2年5月1日（金）
15時30分～16時
場 所：本庁3階 第3会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

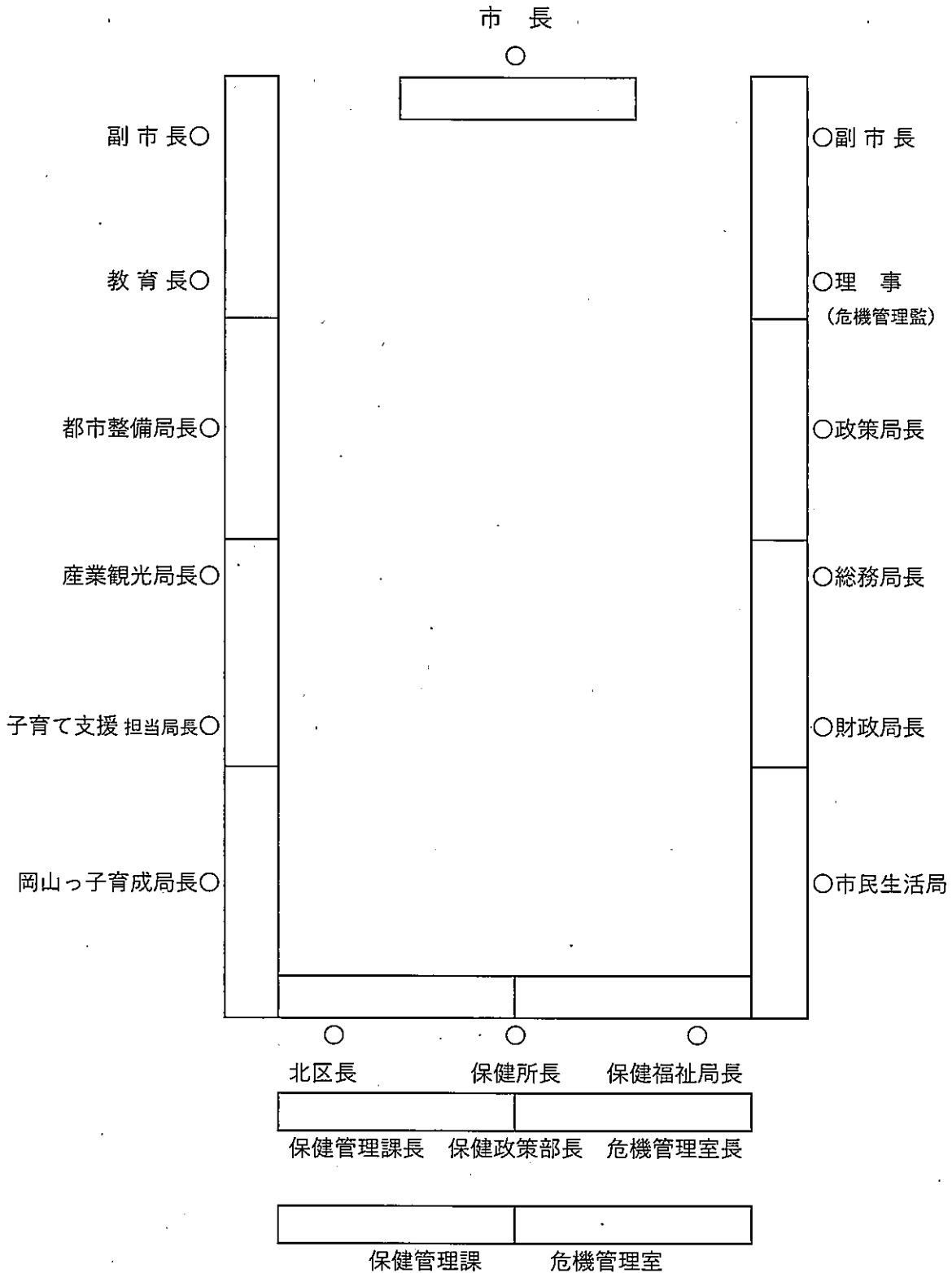
(1) 現時点における対応状況等について各局区室から報告

- ① 危機管理室
- ② 財政局
- ③ 総務局
- ④ 岡山っ子育成局
- ⑤ 保健福祉局
- ⑥ その他

(2) その他

3 閉 会

新型コロナウイルス対策本部会議配席図
(R 2.5.1 第14回)



(報 道)

令和 2 年 5 月 1 日
第 14 回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議
危機管理室

市有施設の休館又は利用休止の延長について

5 月 7 日以降の市有施設の利用再開の可否について、国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議から出される状況分析・提言や国の緊急事態宣言の内容を踏まえて検討する必要があることや、事前に施設予約者や指定管理者と、施設の再開や休館延長についての調整を行う必要があることから、5 月 10 日（日）まで市有施設の休館又は利用休止を延長する。

令和2年度5月補正予算(案)について

(新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応)

1 補正予算(案)の概要

本補正予算(案)は、新型コロナウイルス感染症が国内外で猛威を振るう中、現時点における最大の課題である感染拡大の防止と早期収束に向けて、保健医療体制の強化など、引き続き全力で取り組むとともに、感染拡大により特に大きな影響を受けている市民生活と地域経済へ、直接的かつ効果的な支援を、できる限り迅速に行うために編成するものです。

2 補正予算額

一般会計	777億38百万円	(財源) 国県支出金	740億95百万円
		その他	26百万円
		一般財源	36億17百万円
			(財政調整基金から繰入)
特別会計 合計	38百万円	(財源) 国県支出金	11百万円
		一般財源	27百万円

3 主な事業

感染拡大防止、早期収束への対応	803,163千円
・相談窓口体制強化 (財源:国1/2) 新型コロナウイルス感染症相談窓口の相談員を増加するなど相談体制を強化	12,000千円
・PCR検査の検体採取及び輸送委託 (財源:国1/2)	57,250千円
・PCR検査の自己負担助成 (財源:国1/2)	3,200千円
・感染症患者の入院医療費の公費負担 (財源:国3/4)	12,000千円
・感染拡大防止のための物資の調達 (財源:国10/10ほか) 消防活動時や学校・社会福祉施設等で使用するマスク、消毒液、防護服等の調達	528,133千円
中小企業・小規模事業者に対する支援	2,503,940千円
・事業継続支援 (単市) 事業継続の下支えのため支援金を支給	2,220,750千円
・事業向上補助 (単市) 新たな販売手法やテレワークの導入等の事業内容見直しに向けた取り組みに補助金を交付	220,000千円
・マル経融資利子補給 (単市) 新型コロナウイルス対策マル経融資を受ける小規模事業者のうち、国の利子補給対象外となる事業者に対し3年間の利子補給を実施	7,750千円
・相談支援事業 (単市) 事業所等に中小企業診断士等を派遣し、資金繰りの相談支援等を行うとともに、各種支援策の周知を商工会議所、商工会と共同で実施	55,440千円
市民生活に対する支援	74,468,902千円
・自立相談支援機関の体制強化 (財源:国10/10、3/4、2/3) 休業等により収入が減少した方への相談・サポート体制強化のため相談支援員等を増員	41,300千円
・特別定額給付金事業 (財源:国10/10) 市民へ一律に1人あたり10万円を給付	71,520,000千円
・子育て世帯への臨時特別給付金事業 (財源:国10/10) 児童手当対象の児童1人あたり1万円を給付	990,000千円
・GIGAスクール構想によるICT環境整備事業 (財源:国10/10ほか) 国のGIGAスクール構想の加速化に伴い、児童生徒1人1台端末整備の前倒し ほか	1,773,000千円
・インターネット学習支援事業 (単市) ICT教材を活用した教員による家庭学習支援	22,000千円

■ 感染症収束の状況に応じ、地域経済回復に向けた施策や、消費喚起の取り組みなどについて、国の経済対策を踏まえながら、今後、機動的に予算編成を行います

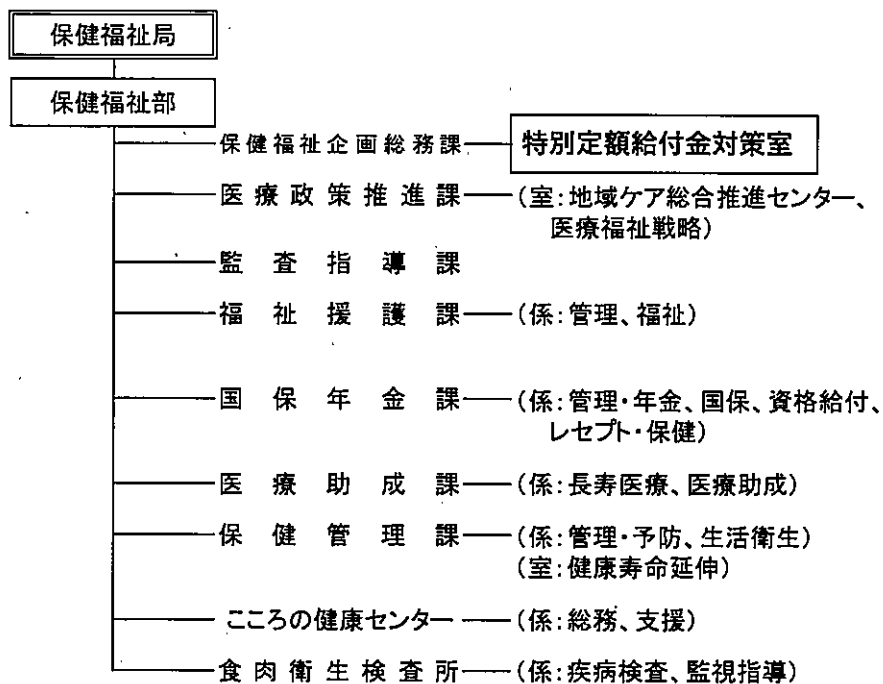
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における
特別定額給付金事業に係る組織の立上げについて

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、家計への支援を行う特別定額給付金事業を迅速かつ的確に執行するための組織を下記のとおり新設しました。

1 組織名称 保健福祉局 保健福祉部
保健福祉企画総務課 特別定額給付金対策室
(課内室相当)

2 設置時期 令和2年5月1日

3 組織図



市立小学校の臨時休校に伴う
放課後児童クラブ等の対応について（5/7～5/20）

市立の放課後児童クラブは、小学校の臨時休校に合わせ、引き続き5月20日までの間、開所時間を延長して開所します。また、市立以外のクラブにも同様の対応を要請します。

※その他

- 市立児童館・児童センターについては、5月20日まで引き続き臨時休館とし、児童クラブからの要請に応じて人的支援を行います。
- 地域子育て支援拠点事業については、5月20日まで引き続き臨時休業とします。

放課後児童クラブの開所状況等（4/21～4/30）

【市立(22)】

（単位：クラブ、人）

日付	開所数	利用児童数	自粛率(%)	児童館職員応援		教職員応援		学校施設利用		
				要請数	人数	要請数	人数	運動場	体育館	教室等
4/21(火)	22	841	52.2	4	4	4	16	16	5	4
22(水)	22	738	58.0	5	6	4	17	19	5	2
23(木)	22	703	60.0	4	4	7	22	20	5	4
24(金)	22	823	53.2	4	5	3	8	17	3	4
※25(土)	18	98	—	2	2	1	1	13	0	0
27(月)	22	722	58.9	5	6	7	23	19	5	3
28(火)	22	718	59.2	5	6	7	17	21	3	5
30(木)	22	660	62.5	5	6	8	31	21	5	4
合計(延べ)	—	5,303	—	34	39	41	135	146	31	26
平日平均	22	744	57.7	4.6	5.3	5.7	19.1	19.0	4.4	3.7

※4月25日(土)…クラブにより月2回の開所日が異なるため参考値

【市立以外】4月22日の状況

（単位：クラブ、人）

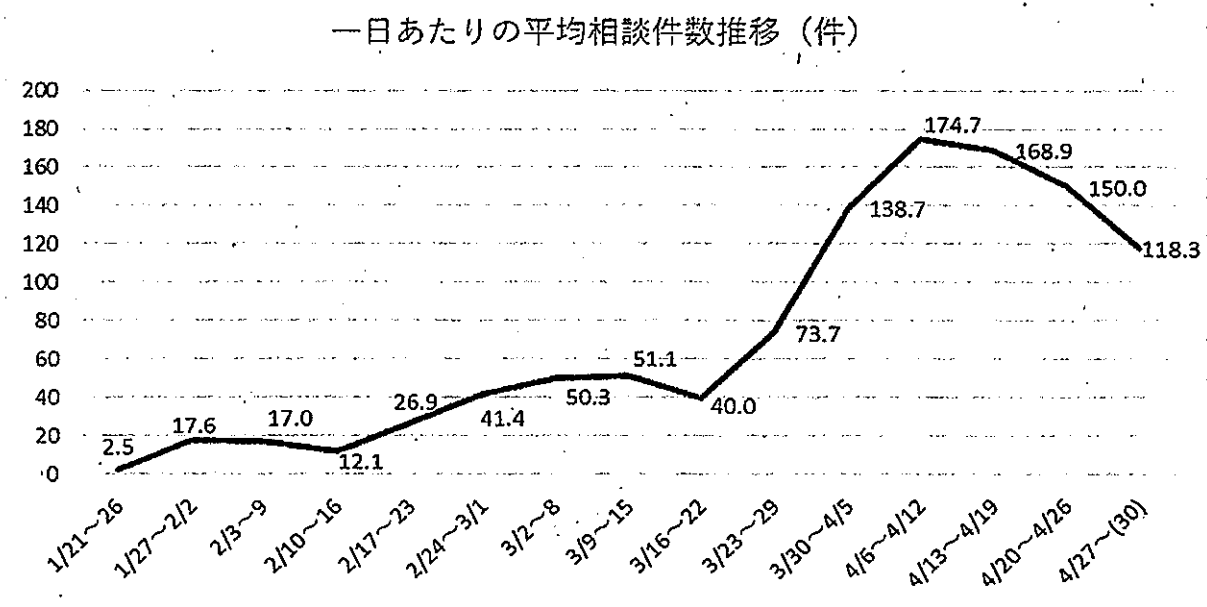
日付	開所数	利用児童数	※自粛率(%)	児童館職員応援		教職員応援		学校施設利用		
				要請数	人数	要請数	人数	運動場	体育館	教室等
運営委員会(65)	65	2,056	50%程度	4	5	7	22	54	11	6
保育所(5)	5	138	50%程度	0	0					
民間(4)	3	129	48%程度	0	0					
計(74)	73	2,323	—	4	5	7	22	54	11	6

※自粛率は各クラブの概ねの割合を平均したもの（聞き取り）

新型コロナウイルス感染症に関する相談等について

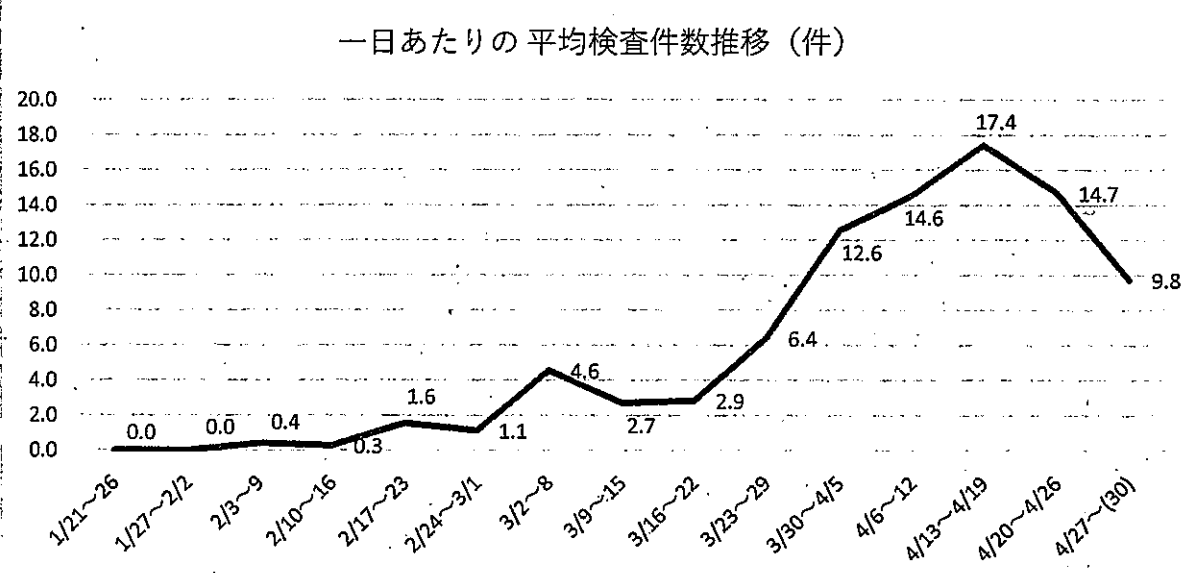
令和2年5月1日
第14回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局（保健管理課）

①保健所への相談件数の推移



相談件数の累計は、相談開始の1/21~4/30までで7,225件となっている。
相談件数は市内の患者発生（3/22）以降、増加していたが、4月中旬からはやや減少している。

②PCR検査数の推移



新規陽性確認数 （件）	1	1	4	4	3	1	1	（合計）15
陽性率	5.0%	2.2%	4.5%	3.9%	2.5%	1.0%	—	（平均）2.9%
								3/16~4/26

※陽性率 = (新規陽性確認数 / (一日あたりの平均検査件数 × 7)) × 100%

検査件数は、4/30までの累計で594件…3月までは数件/日であったが、4月からは概ね10件台/日で推移。
……3月22日に市内1件目の陽性確認後、4月30日までに合計15件陽性。
※発熱・呼吸器症状などがあり、検査すべきとされた対象者にはすべて検査を実施している。
※検査件数には陰性確認検査を含まない。

新型コロナウイルス感染症の市内発生等について

<15例目>

- 1 発生日 令和2年4月28日（火）
- 2 患者 60歳代
- 3 概要

(1) 行動歴・経過

4月25日（土） 患者として入院中であったが、前日までに2回連続で検査結果が陰性となったため、退院

4月28日（火） 発熱症状があったため、帰国者・接触者外来を受診し、検査の結果、陽性判明

4月29日（水） 市内の医療機関に入院、症状なし

※退院後は自宅待機し、外出は控えていた。

(2) 濃厚接触者

同居家族1名、検査の結果は陰性

<退院者の状況について>

(4月30日時点の患者の入退院状況)

患者数	入院中	退院	(うち死亡退院)
15	9	6	0